

住宅一棟当たり (約38坪) の炭素放出量

※出典：大熊幹章(2003)「地球環境保全と木材利用」林業改良普及双書をもとに作成

※建設時にかかる材料の運搬や施工工事などは含まず、主要構成材料製造時のみの比較

※住宅モデルとしては、1985年に建築学会（環境工学委員会熱分科会）が提案した「住宅用標準問題（延べ床面積125.86㎡）」を使用

